

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月14日～

米国の株が少し下げてきているので、リスク回避の流れが強まるかどうか重要です。ECBがユーロ高容認のような発言をしたことで、少し上げていますが週足などでユーロ高トレンドが続くか慎重に見ていきたいと思います。原油も反落してきているので、米国株と原油価格の下げがリスク要因となりそうです。

<ドル/円>

ドル/円は106円をはさんで狭い動きが続いています。105.6-106.6円のレンジ内を動いています。このレンジを超えても104-107円のレンジが続いているので細かい売買が基本です。

<気になるクロス円>

クロス円は上値が重い状況ですが高値圏を維持しています。ポンドは大きく下げたので、安値更新の動きには注意したいです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では8月貿易統計、日銀金融政策決定会合、黒田日銀総裁定例会見、8月全国消費者物価指数などがあります。

米国では9月ニューヨーク連銀製造業景気指数、8月鉱工業生産、8月小売売上高、FOMC政策金利、パウエルFRB議長定例会見、7月対米証券投資、8月住宅着工件数、9月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、前週分新規失業保険申請件数、9月ミシガン大学消費者態度指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで9月ZEW景況感調査、ユーロ圏で7月鉱工業生産、8月消費者物価指数などがあります。

ほかには、南アフリカと英国で政策金利、オーストラリアで4-6月期GDP、英国で英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会(MPC)議事要旨の発表などがあります。